

第203回 令和8年4月3日（金）

## 「本の紹介その1。」

私の趣味は運動と読書と愛犬と戯れることです。運動は好きというよりルーティンで、休日の朝に10キロ強のランニングと、スポーツジムで45分、トレッドミルで汗を流します。こちらは週3回を目標にしています。

愛犬はいまのところ3匹。チワプー7歳、マルポメ3歳、それから母がなくなって我が家で引き取るようになった柴犬がなんと16歳。結構元気です。朝4時台と帰宅後すぐに3匹散歩しています。

読書は大好きで、月に12冊から多いときで20冊近く読みます。読了するとスマホのメモに記録して点数をつけています。本屋さんがつぶれると困るので、新品を本屋で買うようにしています。休日は本屋さんに行かないと落ち着きません。これは中毒ですね。

1月と2月に読んだ本で面白かったものを紹介します。「全人類の教養大全」チェ・ソンホ著は全3巻なのですが、1巻、2巻、0巻の順番で読むようになっていきます。とても読みやすく、ページ数の割にはすぐに読めます。

「5A73」詠坂雄二著は読み始めると止められないスリラーでした。着眼点がすごいと思います。いままでにないミステリーでした。

「シークレット・オブ・シークレッツ」ダン・ブラウン著は、有名な「ダ・ヴィンチ・コード」の作者によるラングドンシリーズの続編です。この作者はすべて事実に基づいて小説を書いているのですが「どこかの国のスパイじゃないか」と思うくらいいろいろなことを知っていますね。

この作品は久々に100点でした。もちろんストーリーも面白いのですが、人生観が変わるようなお話です。死んだらどうなるという人間にとって普遍的なテーマを見事に描き切っています。夢中になって2日くらいで読んでしまいましたが、何年後かに文庫になったらもう一度読みたいと思います。

『「偶然」はどのようにあなたをつくるのか』ブライアン・クラス著も人生観を変えてくれる本でした。私はものすごく影響を受けた1冊です。このような本で出会えてよかったと喜べる作品でした。

人と会う縁も大事ですが、本と出会うことも貴重な体験になります。好みのジャンルをネットで探すのではなく、町の本屋で偶然手に取る一冊が運命の本だったりします。忙しいと思いますが皆さんも読書にいそしんでみませんか。